

深層崩壊に関する溪流レベルの調査結果公表



平成22年8月に国土交通省が公表した「深層崩壊推定頻度マップ」に基づき、深層崩壊の推定頻度が“特に高い”地域の溪流(小流域)レベルの調査を進めておりましたが、平成24年10月10日に『常願寺川及び周辺流域の調査結果』について公表いたしました。

84-41 立山
(第四紀火山岩類)

84-42 立山
(中・古生代堆積岩類)

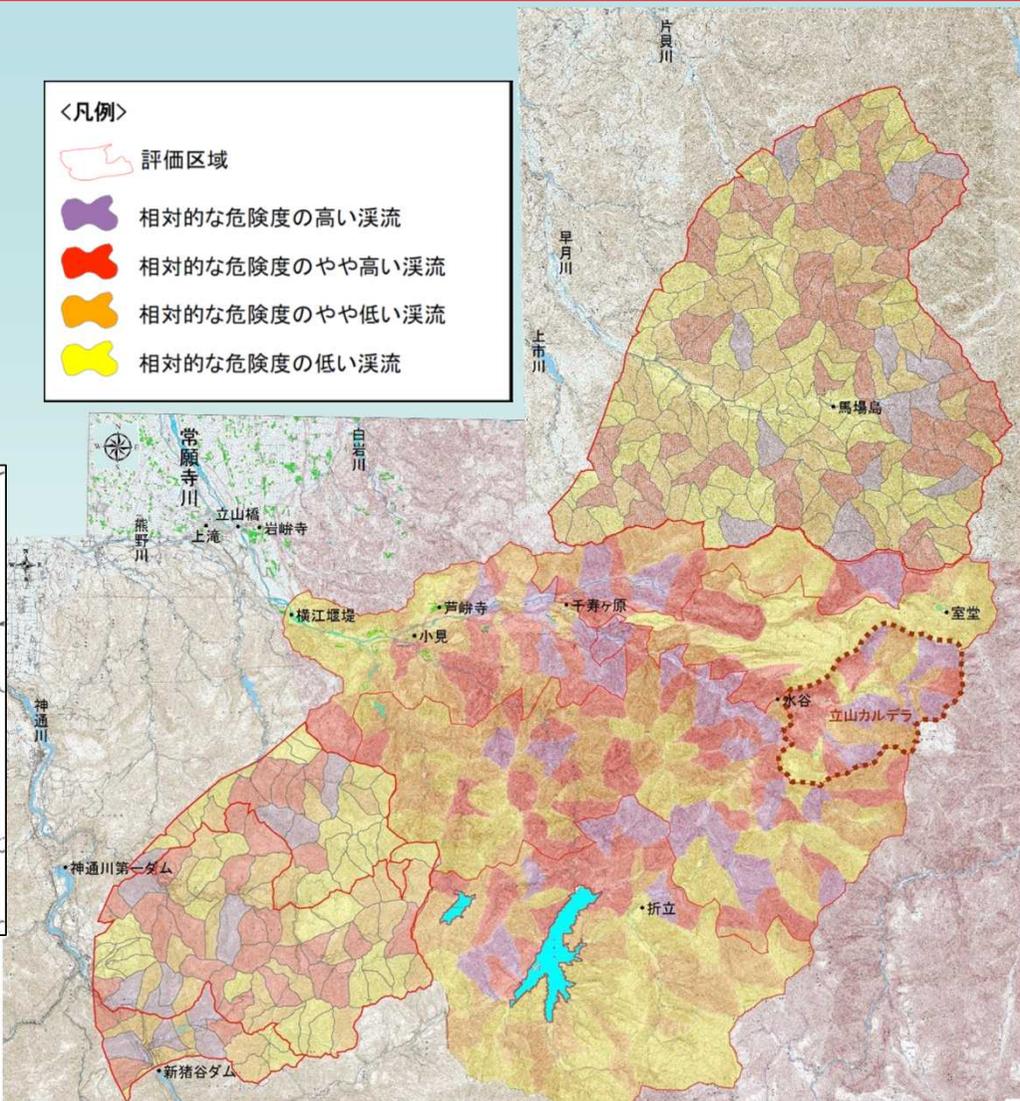
84-43 立山
(中・古生代深成岩・変成岩類)

84-44 立山
(中・古生代深成岩・変成岩類)

84-45 立山
(中・古生代深成岩・変成岩類)



84-46 立山
(中・古生代堆積岩類)



※調査結果は、6つの評価区域(地質区部)毎に相対的なものであり、異なる評価区域(地質区分)間では、⁶評価結果が同じでも、危険度が同程度ということではありません。